

(平成30年度単年度経営計画)

(公財)京都市生涯学習振興財団	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
------------------------	--------------------------------

基本事項

所管局課	教育委員会生涯学習部 施設運営担当	本市出えん金	80,000 千円
基本財産/資本金	80,000 千円	本市出えん率	100.0 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	存続	目標年度	-
-----	----	------	---

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	生涯学習総合センターにおいては、京都の各界各層の叡智を結集し、「最高水準の生涯学習」を創造し続けていくとともに、図書館では多様な市民ニーズに応えつつ、必要な情報を的確に発信し、豊かな市民生活の実現と京都市の文化力向上に取り組んでいく。
財務面	正規職員数の少数精鋭化を進め、専門性の高い正規職員を中心に司書資格のある嘱託職員、経験豊富な退職再採用職員を活用し、高い専門性を維持し、かつ向上させながらも、人件費を削減し、一層効率性を高めていく。
組織面	より質の高い生涯学習事業推進のため、学術会議的な要素を合わせもつ役員会当の更なる充実と活性化を図るとともに、業務の精選・効率化を推進し、より一層機能的な組織運営を推進する。 また、派遣職員の縮減に伴う、財団職員による自立した法人運営体制の構築を図る。
その他	生涯学習総合センター及び図書館における事業実施については、教育委員会の方針のもとこれまでから、公共性と専門性の高い取組を実現するとともに、柔軟性及び効率性という点でも大きな成果を示してきている。今後もよりよい運営及び事業実施をめざし、京都市の生涯学習事業の更なる充実と発展を担うことのできる組織体制の推進を図る。

当年度の取組目標に対する意見

所管局	市民ニーズや社会課題の多様化を踏まえながら、京都の各界の叡智を結集した財団ならではの高水準の生涯学習事業の実施や、様々な年齢層への読書活動の推進や利用者の利便性向上につながる図書館事業の実施など、特殊性の高い業務の担い手として京都市との強い連携が求められる外郭団体として、公共性の高い取組が積極的に計画されている。 さらに、財務面・組織面でのスリム化や安定化に加え、司書資格を持つ専門性の高い職員の積極的配置がなされるなど、効率的かつ効果的な業務遂行が期待できる。
-----	---

当年度の「今後の方向性」の進捗状況及び各取組に対する総括(※)

団体	生涯学習総合センターでは、「明治維新150年」「京都・パリ友情盟約締結60周年」をはじめとする周年事業に関連し、オペラ上演やリーフレットの作成など多くの事業に意欲的に取り組み、より質の高い観光を兼ね備えた生涯学習施設の実現に挑み、多くの事業参加者から好評をいただいた。図書館では、ホームページのリニューアルにより、手続きが容易になったことにより予約件数などが伸びるなど、利便性が向上しているほか、学校図書館支援をはじめ、あらゆる世代の読書推進に向けた取組を継続して実施。組織面では正規職員からの課長級登用を進め、習熟した専門職による所属運営の体制を構築した。
所管局	外郭団体・公益法人としての役割を果たしていくための組織力を維持・向上させる取組が計画的に実行できている。その中で効率化を図りながらも質の高いサービスを提供することができており、効果的な運営に一層取り組むことができている。

(公財)京都市生涯学習振興財団	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-----------------	------------------------

(1)業務に関する取組

目標「より質の高い生涯学習事業の推進」	
中期経営計画 における取組	<p>市民の学習ニーズを踏まえ、大学・研究機関をはじめ各機関との密な連携のもと、これまで充実を図ってきた文化・歴史・芸術分野だけでなく、防災・健康・環境・人権・科学などの新たな分野の課題に向き合い、豊かな市民生活の実現に向けて必要となる、より多角的なテーマを取り上げて講座展開を図る。</p> <p>また、常にホスピタリティを念頭においた学習環境の改善を図ることによって、利用者へのサービス向上に努め、公的使命を担い「最高水準の生涯学習」を推進する財団として、設立趣旨に沿ったより質の高い事業を実施していく。</p>
当年度目標	<p>平成30年度は1,000年以上都であり続けた京都が大きく転換した明治から150年目に当たることから、とりわけ京都の礎となる平安京の学習拠点「平安京創生館」では、「平安京復元模型」の完全復活を目指し、平成30年のICOM京都大会を見据え、多言語対応やインターネット環境を有効活用した取組の推進をはじめとして、学校連携はもとより、大学や他事業と引き続き連携しつつ、より質の高い観光を兼ね備えた生涯学習施設の実現に取り組む。</p> <p>また、アスニーにおける事業全体についても明治維新150年関連事業を中心に様々な分野から多角的に企画展開していく。</p>
当年度結果 (※)	<p>「明治維新150年」記念の年である平成30年度は、より一層市民の学習ニーズに応えられるよう、他事業とのタイアップはもちろんのこと、「明治維新150年」をはじめ「京都・パリ友情盟約締結60周年」並びに「世界文化自由都市宣言40周年」などの関連事業を多数企画実施し、既存事業の充実と新たな進化を目指して、様々な取組に挑戦した。特にアスニーコンサート事業については、過去最多の入場者数となり、このノウハウを活かしたオペラ上演も実現した。</p> <p>ICOM京都大会を見据えた事業として、平成29年度作成したリーフレットの続編「京都ヒストリカルロード【明治編】」の作成・活用を行い、さらに各リーフレットの英語版を作成した。また、29年度末「平安京復元模型」の完全復活を果たした平安京創生館では、「明治維新150年」に関連した企画展の開催やみやこ杣木を活用した展示品の整備を行った。さらに、大学との連携のもと、洛中洛外図屏風(陶板)のAR解説を実現し、より質の高い観光を兼ね備えた生涯学習施設の実現に取り組んだ。</p>

指標	事業参加者数 (単位:人)							
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
中期経営計画	177,000	193,000	194,000	195,000				
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	193,000	199,000	193,000	198,000	—	—	—	—

(公財)京都市生涯学習振興財団	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-----------------	------------------------

目標「豊かな市民生活の実現及び京都市の文化力向上を図る図書館事業の推進」	
中期経営計画 における取組	市民ニーズや市民の読書スタイルの変化に対応し、より一層魅力ある図書館づくりに努め、利用者の利便性の更なる向上に取り組んでいく。
当年度目標	図書館システムの更新が円滑に行われた後、新たにSNSなどの導入に向けて方針・ガイドラインの策定にも取り組み、市民ニーズの確認を行いながら、広く読書の楽しさや図書館の有益性を発信し、活用度を高めていく。また、インターネットサービスや駅返却ポストの活用を促進することで、来館を伴わないサービスの充実にも努める。
当年度結果 (※)	<p>昨年度実施したシステム更新による図書館ホームページのリニューアルにより、蔵書検索から予約入力までの手続きが容易になったことから、予約件数が伸び、また、来館しなくとも本を返却できる地下鉄駅返却ポストの活用なども相まって、全館を巡る資料運搬サービス（ブックメール）での運搬冊数が前年比10%近く増加した。入館者数としては減少傾向が見られるものの、こうした京ライブラリーネットの充実により、来館回数が少なくなっても図書館サービスを十分に享受できる環境が整えられており、図書館の利便性が向上している。</p> <p>また、学校図書館支援をはじめ、「子ども読書の日記念事業」や「読書週間記念事業」などあらゆる市民を対象とした読書活動推進に継続して全館で意欲的に取り組んだ。図書館ホームページの機能を有効に活用し、図書館事業のPRを更に進めるとともに、新規利用者に働きかける効果的な広報やSNSの導入についても検討を続ける。</p>

指標①	図書館の入館者数 (単位：人)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	4,247,000		4,247,000		4,248,000		4,249,000	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	4,247,000	4,121,000	4,247,000	4,108,000	—	—	—	—

指標②	京・ライブラリーネットの充実 (単位：点)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	2,960,560		2,991,000		2,994,000		2,997,000	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	2,960,560	2,993,000	2,991,000	3,289,000	—	—	—	—

(公財)京都市生涯学習振興財団	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-----------------	------------------------

主要財務数値		(単位:千円)					
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		備考欄
	予算	実績(※)	予算	実績	予算	実績	
経常収益	1,628,345	1,632,925					
経常費用	1,663,068	1,637,675					
当期経常増減額	△34,723	△4,750					
当期正味財産増減額	0	0					
資産合計	-	782,655					
負債合計	-	671,930					
正味財産	-	110,724					
うち累積損益額	-	30,724					

目標「人件費の抑制」	
中期経営計画における取組	京都市からの委託によって財団で「生涯学習事業及び図書館事業」の実施を行うことにより、京都市が直接行う場合に比べ、人件費等の事業費を約7割に抑えられている。 今後さらに、正規職員の少数精鋭化を進め、専門性の高い正規職員を中心に司書資格を持つ嘱託職員等や経験豊富な退職再採用職員を積極的に活用しながら、一層効率性を高めていく。
当年度目標	正規職員の縮減の実施及び、意欲の高い優秀な嘱託職員(若干名)を、試験選考によって正規職員への任命換することにより、専門性の維持・向上及び機能的な業務の実施を図る。
当年度結果(※)	正規職員の減員を進めながらも、組織の年齢構成の最適化を図るため、嘱託職員から正規職員への任命換試験を実施し、4名の正規職員への任命換を決定した(平成31年4月に採用)。 新任係長研修とともに新任主任に対する研修も継続して実施し、組織の中核となる財団職員の意識の向上を図った。 嘱託職員及び退職再雇用職員の効果的な活用についても、採用時に実施する研修をはじめとしたさまざまな研修機会の設定により、組織の専門性の維持並びに効率的・効果的な運営に適切に取り組むことができた。

指標	正規職員数(年度当初)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	115	115	114	112	-		-	

(公財)京都市生涯学習振興財団	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-----------------	------------------------

(3)組織に関する取組

目標「財団職員による自立した組織運営体制の構築」	
中期経営計画 における取組	生涯学習総合センター・図書館の各館で実施する業務を精選し、より機能的・効率的な事業実施を図るための体制を推進する。 また、再雇用職員との活用を推進し、経験によるスキル・ノウハウを蓄積し、業務の質を維持・発展させていく体制の確立を図るとともに、派遣職員の縮減が進められる中、財団職員による安定した組織運営体制の構築を進める。
当年度目標	派遣職員の引き上げに伴い、空きが生じた補職者枠に対し、財団職員からの登用を実施することで、司書資格をもつ補職者の各図書館への配置を進める。
当年度結果 (※)	新たに2名の財団正規職員を課長級に登用し、地域図書館長として配属した。現場の業務に習熟した司書を管理職とすることで、より実務的な所属運営体制を進めることができた。

指標	財団職員補職者数（年度当初）							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	39		40		41		42	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	39	39	40	40	—		—	

(公財)京都市生涯学習振興財団	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-----------------	------------------------

(4)その他の取組

目標「よりよい業務推進のための資質向上における取組の実施」	
中期経営計画 における取組	<p>長年にわたる生涯学習総合センター及び図書館における事業実施において、公共性と専門性の高い取組を実現し、柔軟性及び効率性という点でも大きな成果を示してきている。</p> <p>専門性の高い職員が生涯学習事業の企画実施や図書館事業の運営を担い、別事業への配置転換後もスキルを活かして更により良い事業展開を行うことで、質の高い取組を一層向上させる体制を継続させていく。</p>
当年度目標	<p>事業運営を担う職員の資格保有率（司書）の維持・向上を図り、専門性の高い職員配置を推進する。</p>
当年度結果 (※)	<p>図書館事業の運営に司書資格を有する財団職員が高い専門性を発揮していることはもとより、法人運営に係る部署（総務課）や、生涯学習事業の企画実施を行う部署（事業館）に司書として図書館業務に習熟した職員を配置することで、各所属への反映を意識した法人体制の構築や、レファレンスや資料の知識を用いることにより、事業企画の更なる充実を推進することができた。</p>

指標	財団職員の資格保有率（司書）							
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
中期経営計画	73		73		74		74	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	73	73	73	75	—		—	